



株式会社 アークス

2014年4月15日

証券コード 9948
東証第1部、札幌

2014年2月期 決算説明会



ビッグハウス生みの親である(株)ベルプラスの
ビッグハウス青山店(2012年11月開店)



2014年3月28日 基本合意記者発表にて
(一番右が(株)ベルグループ遠藤社長)

株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

2014年2月期 業績サマリー 2015年2月期 業績予想

- (1) 損益計算書
- (2) 2014／2期 四半期毎の前年同期差推移
- (3) 主要5社の状況
- (4) 貸借対照表
- (5) 2015／2期の業績予想

株式会社アークス
取締役常務執行役員
古川 公一

(1) 損益計算書



Always Rising Community Service

◆ 経常利益ベースでは13期連続 増収増益 ◆

売上高	4,543億円	(前期比104.7%、	前期差	+203.9億円)
営業利益	134億円	(前期比 99.8%、	前期差	▲ 0.2億円)
経常利益	146億円	(前期比101.2%、	前期差	+1.7億円)

● 売上高、売上総利益

- ✓ 既存店売上高前年比99.1% (北海道99.6%、東北98.2%)
- ✓ 1Q:97.9% → 2Q:98.7% → 3Q:99.5% → 4Q:100.2%
- ✓ 新店効果及び販促・品揃え・価格訴求等の試みにより売上高及び売上総利益が増加 (ジョイスを除く前年差+7.3億円)

● 販売促進費

- ✓ 昨年及び今年の新店増加等により経費が増加 (ジョイス除く前年差+8.1億円)
- ✓ 人材教育への先行投資として教育採用費を充実 (前年差+0.5億円)

● 営業外損益

- ✓ 財務収支の更なる改善、アークスRARAカードの東北展開に伴う手数料収入増などにより前年差2億円の増加

● 特別損益・当期純利益

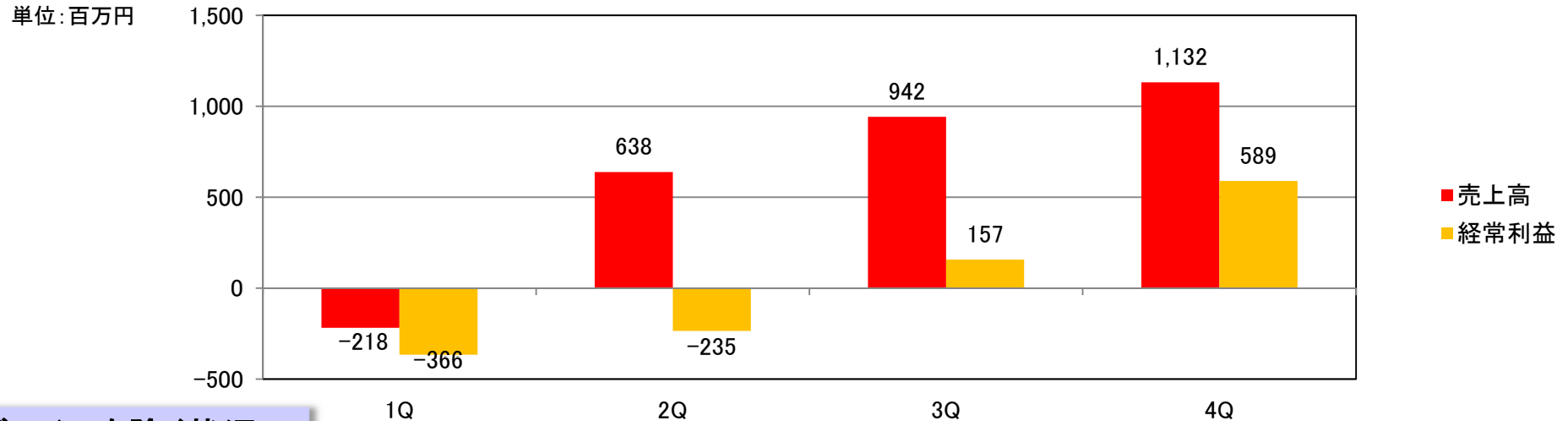
- ✓ ラルズ課徴金12.8億円、及び前年の負ののれん発生益の反動減10.2億円
- ✓ 当期純利益は前期比77.2%の63.7億円なるも、計画(63億円)は達成

(2) 2014/2期 四半期毎の前年同期差推移



Always Rising Community Service

四半期毎の前年同期差推移(ジョイスを除く)



ジョイスを除く状況

●第1四半期

売上高は3~5月の悪天候(吹雪、低気温)が売上高に影響した他、新店・改装等により経費が増加(投資額の前年差+6.0億円)

●第2四半期

売上総利益率が0.1Pt低下したこともあり、新店分などの経費増(前年差+3.0億円)を売上高の増加でカバーできず

●第3四半期

生鮮食品を中心とした売場改善により、売上高底打ち(既存店売上高 上期:99.0%→3Q:100.0%)、売上総利益率の改善(+0.1Pt)

●第4四半期

積極的な販売姿勢と経費コントロール等が奏功し増収増益達成

(3) 主要5社の状況



Always Rising Community Service

●ラルズ

- ✓2Qに公正取引委員会の命令に基づき課徴金12.8億円を納付。
- ✓設備投資は既存店のスーパーアークス化、デリカセンターの改修等を実施し、前年より投資額は2.8億円増加。
- ✓経常利益は1Q・2Qの対前年減益から、3Q・4Qは増益ベースへ反転(上期:▲6.4億円→下期:1.6億円)。

●ユニバース

- ✓新店効果により全店売上高は前年比102.9%、既存店も前年比99.5%と健闘。
- ✓第4四半期の売上総利益率の改善(+0.1Pt)等により、経常利益は最高益更新(前年差1.5億円)。

●福原

- ✓業界地図が変化、ダイイチがイトーヨーカドーと、いちまるがMV北海道と資本・業務提携。
- ✓福原は売上高は微減(99.5%)だったが、経常利益の前年差+0.7億円と増益達成。

●道北アークス

- ✓旧ふじ・旧道北ラルズの組織を3月に統合、年度後半は合併の効果を発揮。
- ✓前年比は上期:売上高98.7%、経常利益102.8%→下期:売上高100.7%、経常利益123.4%。

●東光ストア

- ✓売上高・売上総利益共に年間を通して好調に推移。前年比は売上高、売上総利益共に101.5%。
- ✓経費はほぼ前年並み(前年比100.4%)にコントロールしたことにより、経常利益は1.1億円増益(前年比109.6%)。

(4) 貸借対照表



Always Rising Community Service

総資産	1,775億円	(前期比 101.8%、	前期差 +31億円)
純資産	1,100億円	(前期比 104.0%、	前期差 +42億円)
自己資本比率	62.0%	(前期 60.6%、	前期差 +1.4Pt)
有利子負債	126億円	(前期比 87.6%、	前期差 ▲17億円)

【前期末との比較】

- 純資産は42億円増加し、1,100億円台へ

- 手許現金同等物は42億円増加し、232億円

先行投資(人材投資、システム投資)、設備投資、M&A、内部留保へ充当

- 時価総額1,000億円の定着化

2013/2期末 982億円→2013/2Q末995億円→ 2013/3Q末1,069億円→2014/2期末1,039億円
期末株価 +102円、前期末比+5.8% (2013/2期末 1,767円→2014/2期末 1,869円)

- 東証上場来最高値に再度接近

2014年4月3日株価 2,050円⇒時価総額 1,139億円

※2013年3月29日株価(東証上場来 最高値)2,163円、時価総額1,202億円

(5) 2015/2期の業績予想



Always Rising Community Service

2015/2月期の予想 (ベルグループ統合分を除く)

(単位:百万円、%)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014/2	金額	454,391	13,435	14,688	6,375
2015/2 (予想)	金額	457,500	13,800	15,000	7,500
	前年比	100.7	102.7	102.1	117.6
	前年差	3,108	364	311	1,124

※ 設備投資 2014/2期実績58.2億円、2015/2期計画74.7億円

【ご参考】ベルグループとベルプラスの単純合算業績

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2013/3	金額	40,632	919	981	555

年間の売上高合計は5,000億円体制へ

※ **ベルグループの完全子会社化に伴う業績変動分については、確定次第開示させていただきます。**
(平成26年9月1日にグループ入りの為、6カ月分の業績が加算されます。)

アークスグループの取り組み

- (1) 2014／2期＝攻撃的守備から総攻撃へ
- (2) 2015／2期＝総攻撃
- (3) 経営統合
- (4) シェア、店舗数(経営統合後)

株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

(1) 2014 / 2期 = 攻撃的守備から総攻撃へ



Always Rising Community Service

●委員会・プロジェクト活動の推進

- ✓課題解決に向けて体制面での整備・拡充
- ✓公正な取引推進のための研究会、商品調達PJ、経費商材購入PJ等々

●東京事務所の増員

- ✓ラルズ、ユニバースより商品担当者を派遣、現在2名体制
(今後さらに増員予定)

●東北地方でのアークスRARAカード導入

- ✓ユニバース、ジョイスへの導入により会員数は245万人へ

●連結子会社エルディ、ライフポートの合併

- ✓経営資源の集約によるグループ経営効率の向上

(2) 2015 / 2期 = 総攻撃



Always Rising Community Service

●顧客第一主義

- ✓ 改装を中心とした積極的な店舗投資
(15店を計画、前年差+6店)
- ✓ 新規出店、閉店の実施
- ✓ 物流センターの増強(ラルズ、道北アークス)
- ✓ A.A.O.プロジェクトの推進

●経営体制の強化

- ✓ 公正な取引の推進及び業務の改善
- ✓ 事務集中センターへの後方業務の集約

【2014年 年頭所感】

澤々の力を結集
顧客第一主義を
貫き総攻撃で
増税脱デフレの
難関を突破する
平成26年元旦
社長 横山清

(3) 経営統合



Always Rising Community Service

◆(株)ベルグループと経営統合の基本合意書締結

(2014年3月28日)

(株)ベルグループの会社概要

所在地	岩手県盛岡市羽場10地割100番地3
代表者	代表取締役社長 遠藤 須美夫
設立	平成15年12月3日
店舗数	25店舗
資本金	370百万円
売上高	40,632百万円(2013/3期)
経常利益	981百万円(2013/3期)
事業内容	岩手県及び宮城県における 食品スーパーマーケット経営等
経営統合日	2014年9月1日(予定)

※ 数値は(株)ベルグループと(株)ベルプラスの単純合算であります。



ビッグハウス1号店

(株)ベルプラスのビッグハウス川久保店(盛岡市)

「一物3価」という他にはない販売方法を編み出し、
生鮮食品を中心とした「ディスカунティング・
スーパーマーケット」としてスタートしました。

(開店：1987年7月)

ベルグループとアークスの年間の売上高合計

北海道・東北計 売上高5,000億円体制へ、うち東北地方2,000億円体制へ

⇒アークスグループの東日本における展開エリア拡大に向けての基盤固め

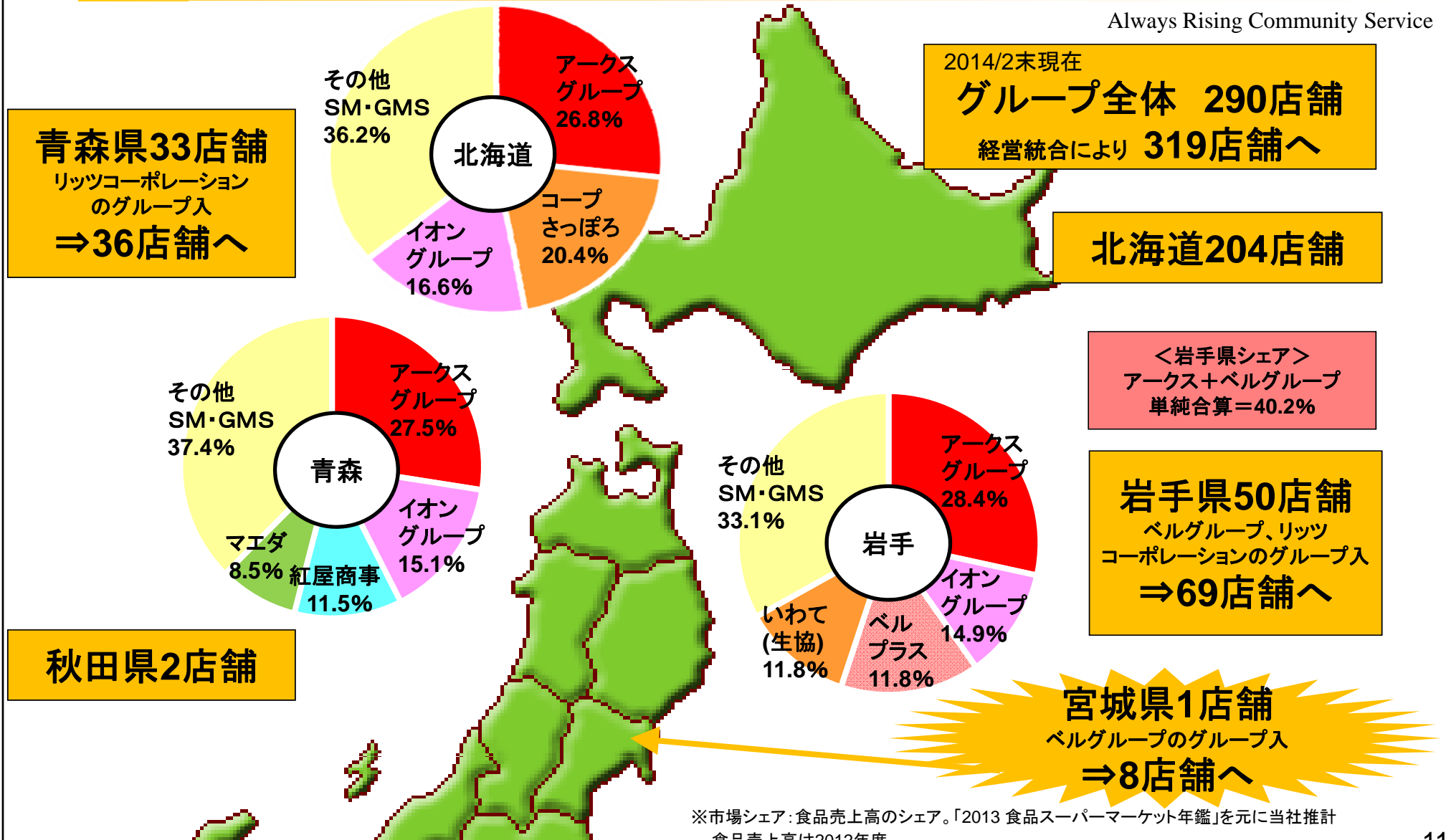
◆連結子会社のユニバースが(株)リッツコーポレーションを子会社化

増加する店舗数 4店舗(青森県3店舗、岩手県1店舗)

2014年3月31日より3店舗を営業、1店舗は改装の為休業中

(4) シェア、店舗数(経営統合後)

Always Rising Community Service



※市場シェア:食品売上高のシェア。「2013 食品スーパーマーケット年鑑」を元に当社推計
 食品売上高は2012年度